

平成22事業年度財務諸表等の公表について

平成23年10月26日
国立大学法人一橋大学

1. はじめに

平成22事業年度の財務諸表等については、10月14日付けで文部科学大臣より承認されました。

この財務諸表は、企業会計原則に基づきつつ、国立大学法人固有の会計処理を加味した、国立大学法人会計基準及びその実務指針等に従って作成しています。

2. 財務諸表の概要について

(財政状況)

① 資産

資産総額は176,664百万円で、前年度比1,199百万円の減少となっています。これは、社会科学古典資料センターの改修工事等により、資産額が334百万円増加した一方で、減価償却費が1,225百万円増加したことに伴い建物合計が、891百万円減少したことが主な要因です。

② 負債

負債総額は21,049百万円で、前年度比176百万円の増加となっています。これは、平成22事業年度より国立大学法人会計基準が改訂され、将来、本学が保有する建物解体時に発生する建設廃棄物のリサイクルに係る費用及び有害物質を除去する費用を新たに負債計上することとなり、資産除去債務が132百万円増加したことが主な要因です。

③ 純資産

純資産総額は155,616百万円で、前年度比1,374百万円の減少となっています。これは、教育・研究棟のように一般的に収益の上がない固定資産に係る減価償却費が増加したことに伴い損益外減価償却累計額が1,270百万円減少したことが主な要因です。

(運営状況)

④ 費用

費用総額は10,425百万円で、前年度比866百万円の減少となっています。これは、第1期中期目標期間最終年度である平成21事業年度においては、目的積立金の取り崩しが行われたが、平成22事業年度においては、目的積立金の取り崩しが行われなかったことにより、各経費の支出がおさえられたことが主な要因です。

⑤ 収益

収益総額は10,776百万円で、前年度比1,094百万円の減少となっています。これは、運営費交付金が措置される際の臨時的減額措置(▲1% 57百万円)の影響、運営費交付金特別経費(社会人教育支援事業等)及び特殊要因経費(退職手当等)の減少等により運営費交付金収益が444百万円減少したこと、第1期中期目標期間最終年度である平成21事業年度において会計処理された、運営費交付金債務残高等の精算に伴う収益化による臨時利益が547百万円減少したことが主な要因です。

⑥ 当期総利益

上記、収益から費用を差し引き、前事業年度から繰り越された目的積立金の取崩額(前期中期目標期間繰越積立金取崩額)を計上した結果、当期総利益は377百万円で、前年度比393百万円の減少となっています。

3. おわりに

国立大学法人は、利益獲得を目的とせず独立採算性を前提としていないことから、国立大学法人の運営の基盤となる運営費交付金の交付を受けておりますが、毎年課されている大学改革促進係数▲1%の影響など、財政状況は厳しい状況に置かれております。

このような状況下にあつて、本学は「新しい社会科学の探究と創造」、「全学共通教育と専門教育の有機的連関及び他大学との連携」、「構想力ある専門人・理性ある革新者・指導力ある政治経済人の育成」、「国内・国際社会への知的・実践的貢献」の実現を図るとともに、業務運営の効率化や財務内容の改善のためのより一層の経費節減や外部資金の獲得の拡大に努めて参ります。

1. 貸借対照表 B/S(Balance Sheet)の概要

平成21事業年度と比較した主な特筆すべき点は、以下のとおりです。(カッコ内の金額は対平成21事業年度増減額)

【資産】	176,664,446千円(▲1,198,546千円)
《主な内訳》	
□建物	20,436,867千円(▲ 891,259千円)
平成22事業年度は、施設整備費補助金を財源とした社会科学古典資料センターの改修工事、自己収入を財源とした附属図書館第3書庫エレベータ改修等により、資産額が333,757千円増加した一方で、減価償却費が1,225,016千円増加したことに伴い、建物合計が、891,259千円減少しています。	
□ソフトウェア	386,471千円(+ 191,855千円)
ファイナンスリース契約によるソフトウェアの取得(4年契約分の総額を計上)等により、191,855千円増加しています。	
□投資有価証券	2,714,539千円(+ 383,604千円)
平成22事業年度に、新たに国債を1件購入したこと等により、383,604千円増加しています。	
□現金及び預金	3,211,220千円(▲ 951,750千円)
現金、普通預金、定期預金等の額です。平成21事業年度に実施した第3研究館及び外国人研究員宿舎の建設に係る平成22事業年度支出の影響、定期預金の解約による国債の購入等により、951,750千円減少しています。	
□未収入金	24,379千円(+ 18,171千円)
受託研究・受託事業の3月末時点での未収入金の増加等により、18,171千円増加しています。	
【負債】	21,048,889千円(+ 175,883千円)
《主な内訳》	
□資産見返負債	15,100,515千円(+ 196,498千円)
運営費交付金、授業料等を財源として固定資産を購入したことにより、196,498千円増加しています。	
□長期寄附金債務	2,714,539千円(+ 385,386千円)
満期保有目的債券として区分される国債を購入したため、385,386千円増加しています。	

□資産除去債務 132,488千円(+ 132,488千円)

平成22事業年度より国立大学法人会計基準が改訂され、将来、本学が保有する建物解体時に発生する建設廃棄物のリサイクルに係る費用及び有害物質を除去する費用を新たに負債計上することによるものです。

□長期リース債務 216,708千円(+ 135,262千円)

ソフトウェアに係る新規のファイナンスリース契約を締結したため、135,262千円増加しています。

□寄附金債務 1,207,151千円(+ 185,729千円)

一橋大学基金の収入増等により、185,729千円増加しています。

□未払金 1,287,597千円(▲ 985,061千円)

平成21事業年度に、実施した第3研究館及び外国人研究員宿舎の建設に伴い発生した未払金を、平成22事業年度に支出したため、985,061千円減少しています。

【純資産】 155,615,557千円(▲1,374,429千円)

《主な内訳》

□資本剰余金 3,218,637千円(▲1,162,035千円)

教育・研究棟のように一般的に収益の上がらない固定資産に係る減価償却費の増により、1,162,035千円減少となっています。

□利益剰余金 990,656千円(▲ 210,612千円)

平成21事業年度は、第1期中期目標期間最終年度であったため、国庫納付する561,735千円等が利益剰余金に計上されたが、平成21事業年度としての単年度に係る実質的な利益は182,886千円です。したがって、平成22事業年度の当期利益は、376,621千円であり、実質的には193,735千円増加しています。

2. 損益計算書 P/L(Profit&Loss Statement)の概要

平成21事業年度と比較した主な特筆すべき点は、以下のとおりです。(カッコ内の金額は対平成21事業年度増減額)

なお、第1期中期目標期間最終年度にあたる平成21事業年度においては、目的積立金の取り崩し等に伴い、経常費用全体が例年に比べて増額していましたが、平成22事業年度においては、目的積立金の取り崩しに該当する事業がなかったため各経費の支出がおさえられ、平年度並の事業規模になっています。

【費用】	10,424,959千円(▲ 865,971千円)
《主な内訳》	
□教育経費	1,137,127千円(▲ 125,004千円)
平成21事業年度に運営費交付金で措置されていた社会人教育支援事業が、平成22事業年度は廃止となったこと等により、125,004千円減少となっています。	
□研究経費	743,118千円(▲ 329,801千円)
平成21事業年度には、第3研究館等の建設及び経済研究所改修等により研究経費が増額していたが、平成22事業年度はこれらに該当する事業がなかったこと等により、329,801千円減少となっています。	
□教育研究支援経費	493,628千円(▲ 54,828千円)
平成21事業年度には、学内ネットワークシステム改修により教育研究支援経費が増額していたが、平成22年度にはこれに該当する事業がなかったこと等により、54,828千円減少となっています。	
□人件費	7,191,236千円(▲ 322,569千円)
総人件費改革への対応及び教員退職手当の減少等により、322,569千円減少となっています。	
□一般管理費	584,075千円(▲ 42,854千円)
平成21事業年度には、法人本部棟会議室等の空調機改修により一般管理費が増額していたが、平成22事業年度はこれに該当する事業がなかったこと等により、42,854千円減少となっています。	
□臨時損失	45,291千円(+ 43,473千円)
本学が保有する投資有価証券(東京電力)の評価損等により、43,473千円の増額となっています。	

【収益】	10,776,081千円(▲1,094,154千円)
《主な内訳》	
□運営費交付金収益	5,582,466千円(▲ 443,609千円)
運営費交付金が措置される際の臨時的減額措置(▲1% 56,515千円の減)の影響、運営費交付金特別経費(社会人教育支援事業等)及び特殊要因経費(退職手当等)の減少等により、443,609千円減少しています。	
□授業料収益	2,943,790千円(+ 83,451千円)
授業料を財源とする固定資産購入(相当額は収益から除外される)が減少したこと等により、83,451千円増額となっています。	
□受託事業等収益	197,325千円(▲ 49,251千円)
先端学術研究人材養成事業、大学国際戦略本部強化事業の終了等により、49,251千円減少となっています。	
□補助金等収益	338,546千円(▲ 99,594千円)
G-COE間接経費の廃止及び大学院教育改革支援プログラムの終了等により、99,594千円減少となっています。	
□施設費収益	30,342千円(▲ 83,192千円)
平成21事業年度は、経済研究所、西プラザ及び第2書庫の耐震対策事業を実施した。平成22事業年度は、社会科学古典資料センターの耐震対策事業を実施したが、事業規模の相違により、83,192千円減少となっています。	
□雑益	340,537千円(▲ 10,568千円)
科学研究費補助金の間接経費が23,968千円の増加となっている一方で、如水スポーツプラザの学外利用を中止したことにより、施設使用料収益が30,431千円減少した等、雑益全体では、10,568千円の減少となっています。	
□臨時利益	42,518千円(▲ 546,534千円)
平成21事業年度は、第1期中期目標期間最終年度に係る精算に伴う収益化の発生により臨時利益が増額したが、平成22事業年度は平年度並の額であり、結果として、546,534千円減少しています。	
【当期総利益】	376,621千円(▲ 393,498千円)
上記費用、収益に前中期目標期間繰越積立金取崩額25,499千円を計上した結果、当期総利益は376,621千円となっています。	

貸借対照表 B/S(Balance Sheet)

(単位:円)

科目	平成21事業年度	平成22事業年度	増▲減
【資産の部】			
I 固定資産	173,620,403,571	173,354,317,361	▲266,086,210
1 有形固定資産	171,093,422,363	170,251,915,548	▲841,506,815
土地	134,333,629,949	134,333,629,949	0
建物	21,328,126,194	20,436,867,308	▲891,258,886
構築物	717,305,443	652,288,137	▲65,017,306
工具器具備品	433,746,291	382,895,324	▲50,850,967
図書	13,531,210,337	13,697,613,068	166,402,731
美術品・收藏品	747,168,625	747,160,387	▲8,238
船舶	2,235,522	1,461,373	▲774,149
車両運搬具	2	2	0
2 無形固定資産	195,460,690	387,315,981	191,855,291
ソフトウェア	194,615,690	386,470,981	191,855,291
電話加入権	845,000	845,000	0
3 投資その他の資産	2,331,520,518	2,715,085,832	383,565,314
投資有価証券	2,330,934,874	2,714,538,521	383,603,647
差入敷金・保証金	550,374	512,041	▲38,333
預託金	35,270	35,270	0
II 流動資産	4,242,588,573	3,310,128,844	▲932,459,729
現金及び預金	4,162,969,581	3,211,220,055	▲951,749,526
未収学生納付金収入	37,805,350	46,439,067	8,633,717
うち徴収不能引当金	▲3,244,400	▲3,214,800	29,600
未収入金	6,208,127	24,378,887	18,170,760
前払費用	20,927,924	18,707,803	▲2,220,121
立替金	9,236,522	8,677,569	▲558,953
仮払金	5,441,069	705,463	▲4,735,606
《資産の合計》	177,862,992,144	176,664,446,205	▲1,198,545,939

社会科学古典資料センター及び附属図書館第3書庫エシレータ改修等により資産額が333,757千円増加した一方で、減価償却費が1,225,016千円増加したことによる減

ファイナンスリース契約によるソフトウェア取得に伴う増

新規国債購入による増

平成21年度に実施した第3研究館及び外国人研究員宿舎の建設に係る平成22事業年度支出の影響等による減

受託研究・受託事業の3月末時点での未収入金の増

【貸借対照表】

期末における資産、負債及び純資産の残高を示し、本学の財政状態を表すものである。資産の部で本学がどれだけの資産を有しているかを表し、負債の部以下でそれらの資産を運用するための資金の調達源泉が何かを表している。

(単位:円)

科目	平成21事業年度	平成22事業年度	増▲減
【負債の部】			
I 固定負債	17,324,061,399	18,173,962,269	849,900,870
資産見返負債	14,904,017,547	15,100,515,411	196,497,864
長期寄附金債務	2,329,152,915	2,714,538,521	385,385,606
引当金			
退職給付引当金	9,444,800	9,712,666	267,866
資産除去債務	0	132,487,843	132,487,843
長期リース債務	81,446,137	216,707,828	135,261,691
II 流動負債	3,548,944,434	2,874,927,060	▲674,017,374
運営費交付金債務	0	49,214,011	49,214,011
預り補助金等	28,448,560	26,420,858	▲2,027,702
寄附金債務	1,021,422,073	1,207,150,974	185,728,901
前受受託研究費等	13,049,044	29,710,131	16,661,087
前受受託事業費等	39,679,316	40,414,914	735,598
預り科学研究費補助金等	50,574,223	123,485,071	72,910,848
預り金	120,276,184	106,728,414	▲13,547,770
未払金	2,272,657,654	1,287,597,129	▲985,060,525
引当金			
賞与引当金	2,837,380	4,205,558	1,368,178
《負債の合計》	20,873,005,833	21,048,889,329	175,883,496
【純資産の部】			
I 資本金			0
政府出資金	157,843,537,534	157,843,537,534	0
II 資本剰余金	▲2,056,601,554	▲3,218,636,733	▲1,162,035,179
資本剰余金	5,681,038,915	5,802,546,314	121,507,399
損益外減価償却累計額(一)	▲7,674,787,876	▲8,944,959,873	▲1,270,171,997
損益外減損損失累計額(一)	▲62,852,593	▲62,852,593	0
損益外利息費用累計額(一)	0	▲13,370,581	▲13,370,581
III 利益剰余金	1,201,268,372	990,656,075	▲210,612,297
前中期目標期間繰越積立金	0	614,034,776	614,034,776
教育研究の質の向上及び組織運営の改善積立金	431,148,669	0	▲431,148,669
当期未処分利益	770,119,703	376,621,299	▲393,498,404
(うち当期総利益)	(770,119,703)	(376,621,299)	(▲393,498,404)
IV その他有価証券評価差額金	1,781,959	0	▲1,781,959
《純資産の合計》	156,989,986,311	155,615,556,876	▲1,374,429,435
《負債・純資産の合計》	177,862,992,144	176,664,446,205	▲1,198,545,939

運営費交付金、授業料等を財源として固定資産を購入したことによる増

満期保有目的債券として区分される国債を購入したことによる増

将来発生する建設廃棄物リサイクル費用及び有害物質除去費用を新たに負債計上することによる増

ソフトウェアに係る新規のファイナンスリース契約を締結したことによる増

一橋大学基金の収入増等による増

平成21年度に実施した、第3研究館及び外国人研究員宿舎の建設に伴い発生した未払金を、平成22年度に支出したことによる減

教育・研究棟のように一般的に収益の上がない固定資産に係る減価償却費の増による減

平成21年度は、第1期中期目標期間最終年度に係る精算に伴う収益化の発生により利益剰余金が増額したが、平成22年度は精算に伴う収益化がなかったことによる減

損益計算書 P/L(Profit&Loss Statement)

第1期中期目標期間最終年度にあたる平成21事業年度においては、目的積立金の取り崩し等に伴い、経常費用全体が例年に比べて増額していましたが、平成22事業年度においては、目的積立金の取り崩しに該当する事業がなかったため各経費の支出がおさえられ、平年度並の事業規模になっています。

社会人教育支援事業(授業料免除)の減による減額

第3研究館等の建設、経済研究所改修の減による減額

学内ネットワークシステム改修の減による減額

総人件費改革への対応及び教員退職手当の減による減額

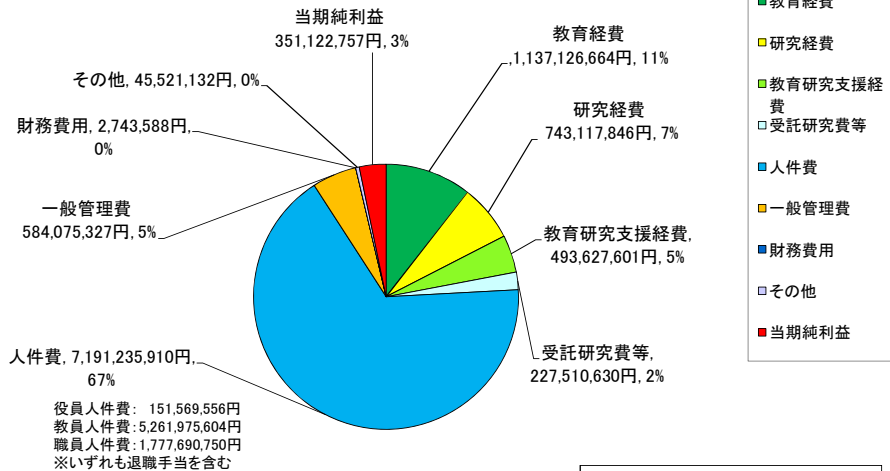
法人本部株会議室等の空調改修の減による減額

科目	平成21事業年度	平成22事業年度	増▲減
(単位:円)			
I 経常費用	11,289,111,021	10,379,667,241	▲909,443,780
業務費	10,660,533,012	9,792,618,651	▲867,914,361
教育経費	1,262,130,299	1,137,126,664	▲125,003,635
研究経費	1,072,919,073	743,117,846	▲329,801,227
教育研究支援経費	548,455,192	493,627,601	▲54,827,591
委託研究費	22,473,435	24,558,133	2,084,698
委託事業費	240,749,931	202,952,497	▲37,797,434
人件費	7,513,805,082	7,191,235,910	▲322,569,172
一般管理費	626,929,702	584,075,327	▲42,854,375
財務費用	745,027	2,743,588	1,998,561
支払利息	636,059	2,239,225	1,603,166
為替差損	108,968	304,363	395,395
雑損			
その他	903,280	229,675	▲673,605
II 臨時損失	1,818,771	45,291,457	43,472,686
固定資産除却損	1,818,771	721,234	▲1,097,537
投資有価証券評価損	0	24,570,223	24,570,223
損害金等	0	20,000,000	20,000,000
《費用合計》	11,290,929,792	10,424,958,698	▲865,971,094

【損益計算書】

一会計期間に費用、収益がどれだけ発生したかを表し、国立大学法人の運営状況を明らかにするものである。
国立大学法人が教育・研究等の業務を実施することにより、どのような費用が生じ、その費用によりどのような収益が生じ、その結果、どのような利益あるいは損失が生じたかという状況を表すものである。

費用の内訳



費用合計: 10,424,958,698円

当期純利益: 351,122,757円

科目	平成21事業年度	平成22事業年度	増▲減
(単位:円)			
III 経常収益	11,281,182,739	10,733,562,621	▲547,620,118
運営費交付金収益	6,026,074,601	5,582,466,022	▲443,608,579
授業料収益	2,860,339,022	2,943,790,013	83,450,991
入学金収益	453,484,200	461,662,200	8,178,000
検定料収益	128,314,500	128,574,700	260,200
寄附金等収益	22,473,435	24,558,133	2,084,698
うち国又は地方公共団体以外からの受託研究等収益	22,473,435	24,558,133	2,084,698
受託事業等収益	246,576,543	197,325,341	▲49,251,202
うち国又は地方公共団体からの受託研究等収益	15,950,000	23,591,842	7,641,842
うち国又は地方公共団体以外からの受託事業等収益	230,626,543	173,733,499	▲56,893,044
補助金等収益	438,139,939	338,546,283	▲99,593,656
寄附金収益	520,913,227	526,070,457	5,157,230
施設費収益	113,534,267	30,342,406	▲83,191,861
資産見返負債戻入	117,904,343	159,456,379	41,552,036
財務収益	2,324,322	234,054	▲2,090,268
受取利息	351,104,340	340,536,633	▲10,567,707
雑益			
IV 臨時利益	589,052,367	42,518,834	▲546,533,533
資産見返運営費交付金等戻入	1,818,771	0	▲1,818,771
運営費交付金収益	586,254,996	0	▲586,254,996
継続剰余金債務戻入	978,600	0	▲978,600
資産見返寄附金戻入	0	721,234	721,234
保険金収益	0	7,227,377	7,227,377
寄附金収益	0	34,570,223	34,570,223
《収益合計》	11,870,235,106	10,776,081,455	▲1,094,153,651
当期純利益(収益合計-費用合計)	579,305,314	351,122,757	▲228,182,557
前期中期目標期間繰越積立金取崩額	0	25,498,542	25,498,542
目的積立金取崩額	190,814,389	0	▲190,814,389
当期総利益(当期純利益+目的積立金取崩額)	770,119,703	376,621,299	▲393,498,404

臨時的減額措置の影響及び特別経費、退職手当の減による減

授業料を財源とした固定資産購入の減により、収益化額の増

先端学術研究者人材養成事業、大学院国際戦略本部強化事業の終了による減

G-COE間接経費の廃止、大学院教育改革支援プログラムの終了による減

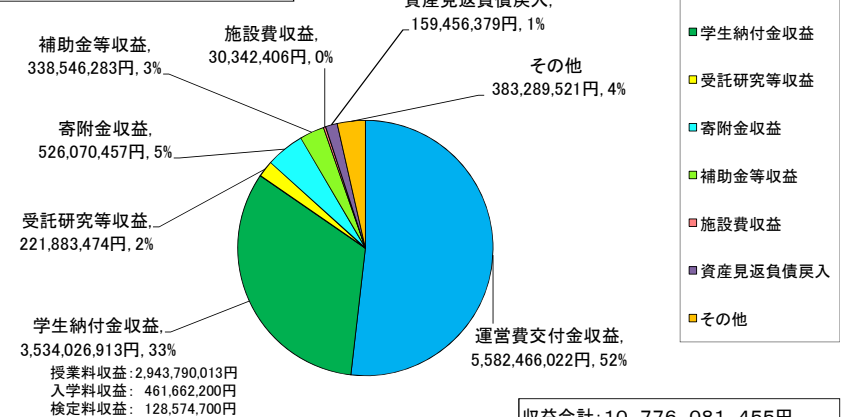
施設整備の事業規模相違による減

科学研究費補助金の間接経費が増加となっている一方で、如水スポーツラザの学外利用を中止したことにより、施設使用料料収益が減少

平成21事業年度は、第1期中期目標期間最終年度に係る精算に伴う収益化の発生により臨時利益が増額したが、平成22事業年度は精算に伴う収益化がなかったことによる減

平成21年度から繰り越された特別経費プロジェクト分の執行による取り崩し

収益の内訳



収益合計: 10,776,081,455円

利益の処分に関する書類(案)

(単位:円)			
科目	平成21事業年度	平成22事業年度	増▲減
I 当期末処分利益			
当期総利益	770,119,703	376,621,299	▲393,498,404
前期繰越欠損金	0	0	0
II 積立金振替額			
目的積立金	431,148,669	0	▲431,148,669
III 利益処分額			
積立金	1,201,268,372		▲1,201,268,372
教育研究の質の向上及び組織運営の改善積立金		376,621,299	376,621,299

《利益の処分又は損失の処理に関する書類》

損益計算書により算定された当期総利益(又は当期総損失)から、前期繰越欠損金の金額を差し引いて算定される当期末処分利益(又は当期末処理損失)の処分(又は処理)の内容を明らかにするために作成するものである。

キャッシュフロー計算書

科目	(単位:円)		
	平成21事業年度	平成22事業年度	増▲減
I 業務活動によるキャッシュ・フロー			
原材料、商品又はサービスの購入による支出	▲2,645,248,674	▲2,506,567,284	138,681,390
人件費支出	▲7,611,790,256	▲7,258,031,631	353,758,625
その他の業務支出	▲576,921,938	▲589,807,580	▲12,885,642
運営費交付金収入	6,180,161,000	5,649,317,000	▲530,844,000
授業料収入	2,963,330,450	3,036,628,880	73,298,430
入学料収入	451,425,600	450,043,800	▲1,381,800
検定料収入	128,314,500	128,574,700	260,200
委託研究等収入	24,192,764	30,851,620	6,658,856
委託事業等収入	234,799,971	199,124,448	▲35,675,523
補助金等収入	633,742,000	351,345,100	▲282,396,900
補助金等の精算による返還金の支出	▲14,272,777	▲13,647,129	625,648
寄附金収入	911,872,316	1,092,062,111	180,189,795
その他収入	350,087,251	337,117,819	▲12,969,432
預り金の増減	▲30,680,148	72,910,848	103,590,996
小計	999,012,059	979,922,702	▲19,089,357
国庫納付金の支払額	0	▲561,735,054	▲561,735,054
業務活動によるキャッシュ・フロー	999,012,059	418,187,648	▲580,824,411
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出	▲1,066,073,864	▲1,138,125,703	▲72,051,839
施設費による収入	378,470,505	156,180,000	▲222,290,505
有価証券の取得による支出	▲1,000,000,000	▲1,906,780,000	▲906,780,000
有価証券の売却による収入	100,000,000	1,542,305,000	1,442,305,000
定期預金の預入による支出	▲10,000,000	0	10,000,000
定期預金の払出による収入	750,000,000	0	▲750,000,000
利息及び配当金の受取額	2,324,322	234,054	▲2,090,268
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲845,279,037	▲1,346,186,649	▲500,907,612
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
ファイナンス・リース債務の返済による支出	▲6,254,656	▲19,268,995	▲13,014,339
利息の支払額	▲636,059	▲2,239,225	▲1,603,166
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲6,890,715	▲21,508,220	▲14,617,505
IV 資金にかかる換算差額	▲1,527,202	▲2,242,305	▲715,103
V 資金増加額	145,315,105	▲951,749,526	▲1,097,064,631
VI 資金期首残高	4,007,654,476	4,152,969,581	145,315,105
VII 資金期末残高	4,152,969,581	3,201,220,055	▲951,749,526

通常の業務の実施に係る資金の収支状況

投資活動に係る資金の収支状況

借入・返済による収入・支出等、資金の調達及び返済等に係る資金の収支状況

外貨建て預金を円換算した場合の差額相当額

本学が保有する定期預金(10,000千円)は、本表に含まず、従って、貸借対照表の「現金及び預金」と資金残高とが一致しない

【キャッシュ・フロー計算書】

一会計期間の資金(キャッシュ)の流れ(フロー)を一定の活動別に区分して表すものである。「貸借対照表」や「損益計算書」からは読み取ることができない、実際の資金の流れや過不足を表すものである。

国立大学法人等業務実施コスト計算書

(単位:円)			
科目	平成21事業年度	平成22事業年度	増▲減
I 業務費用			
(1) 損益計算書上の費用	11,290,929,792	10,424,958,698	▲865,971,094
業務費	10,660,533,012	9,792,618,651	▲867,914,361
一般管理費	626,929,702	584,075,327	▲42,854,375
財務費用	745,027	2,743,588	1,998,561
雑損	903,280	229,675	▲673,605
臨時損失	1,818,771	45,291,457	43,472,686
(2) (控除)自己収入等	▲4,537,374,647	▲4,601,219,950	▲63,845,303
授業料収益収入	▲2,860,339,022	▲2,943,790,013	▲83,450,991
入学料収益	▲453,484,200	▲461,662,200	▲8,178,000
検定料収益	▲128,314,500	▲128,574,700	▲260,200
委託研究等収益	▲22,473,435	▲24,558,133	▲2,084,698
受託事業等収益	▲246,576,543	▲197,325,341	49,251,202
寄附金収益	▲320,913,227	▲326,070,457	▲5,157,230
雑益	▲210,271,340	▲172,917,018	37,354,322
財務収益	▲2,324,322	▲234,054	2,090,268
資産見返負債戻入	▲91,069,787	▲103,569,200	▲12,499,413
臨時利益	▲1,608,271	▲42,518,834	▲40,910,563
業務費用合計	6,753,555,145	5,823,738,748	▲929,816,397
II 損益外減価償却等相当額	1,219,319,434	1,279,212,381	59,892,947
損益外減価償却等相当額	1,219,287,107	1,270,171,997	50,884,890
損益外固定資産除却相当額	32,327	0	▲32,327
損益外利息費用相当額	0	13,370,581	13,370,581
損益外除売却差額相当額	0	▲4,330,197	▲4,330,197
III 引当外賞与増加見積額	▲5,963,885	▲15,286,506	▲9,322,621
IV 引当外退職給付増加見積額	▲199,613,335	▲71,956,600	127,656,735
V 機会費用	2,169,136,216	1,938,520,048	▲230,616,168
国又は地方公共団体の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用	23,530	68,094	44,564
政府出資の機会費用	2,169,112,686	1,938,451,954	▲230,660,732
VI (控除)国庫納付額	0	0	0
VII 国立大学法人等業務実施コスト	9,936,433,575	8,954,228,071	▲982,205,504

損益計算書上の費用から自己収入等(学生納付金等)を控除した相当額

収益の上からない資産の減価償却費等相当額

支払財源が運営費交付金である賞与・退職手当引当金の増加見積相当額(前年度との差額を計上)

国立大学法人であるために免除されている費用

【国立大学法人等業務実施コスト計算書】

本学の教育・研究等の業務運営に要した費用(コスト)のうち、どれだけが国民の税金で賄われているのかを「国立大学法人等業務実施コスト」として表すものである。この計算書は、民間企業にはなく、独立行政法人や国立大学法人特有のものである。

決算報告書

(単位:円)			
区分	予算額	決算額	差額(決算-予算)
収入			
運営費交付金	5,649,317,000	5,649,317,000	0
特別経費	253,000,000	253,000,000	0
特殊要因経費	536,850,000	536,850,000	0
その他(学内支援等)	4,859,467,000	4,859,467,000	0
施設整備費補助金	129,180,000	129,180,000	0
補助金等収入	228,450,000	380,302,734	151,852,734
国立大学財務・経営センター施設費交付金	27,000,000	27,000,000	0
自己収入	3,845,770,000	3,787,748,147	▲58,021,853
授業料、入学料及び検定料収入	3,645,965,000	3,615,531,380	▲30,433,620
授業料収入	3,054,162,000	3,036,628,880	▲17,533,120
入学料収入	457,135,000	450,327,800	▲6,807,200
検定料収入	134,668,000	128,574,700	▲6,093,300
雑収入	199,805,000	172,216,767	▲27,588,233
施設使用料収入	63,295,000	43,258,320	▲20,036,680
手数料収入	0	973,500	973,500
寄宿舎料収入	65,411,000	61,230,035	▲4,180,965
文献複写料収入	4,622,000	3,452,964	▲1,169,036
宿舎料収入	13,579,000	13,116,137	▲462,863
不用物品等売却収入	0	0	0
その他収入	50,330,000	49,590,170	▲739,830
受取利息預金利息	0	0	0
為替差益	0	0	0
承継剰余金	0	0	0
版權料収入	2,568,000	595,641	▲1,972,359
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,505,593,000	1,525,874,686	20,281,686
寄附金収入	1,188,239,000	1,088,466,351	▲99,772,649
受託研究収入	37,820,000	42,900,662	5,080,662
受託事業収入	150,039,000	226,888,058	76,849,058
間接経費収入	129,495,000	167,619,615	38,124,615
目的積立金取崩額	27,000,000	25,498,542	▲1,501,458
計	11,412,310,000	11,524,921,109	112,611,109
支出			
業務費			
教育研究経費	7,305,609,000	6,735,614,147	▲569,994,853
一般管理費	2,216,478,000	2,249,686,478	33,208,478
施設整備費	156,180,000	156,180,000	0
施設整備費	129,180,000	129,180,000	0
国立大学財務・経営センター施設費交付金	27,000,000	27,000,000	0
補助金等	228,450,000	344,929,180	116,479,180
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,505,593,000	929,633,447	▲575,959,553
寄附金事業	1,188,239,000	532,951,490	▲655,287,510
受託研究費	37,820,000	24,558,133	▲13,261,867
受託事業費	150,039,000	204,504,209	54,465,209
間接経費	129,495,000	167,619,615	38,124,615
長期借入金償還金	0	0	0
計	11,412,310,000	10,416,043,252	▲996,266,748
収入-支出	0	1,108,877,857	1,108,877,857

先端研究助成基金助成金採択による増

授業料徴収対象者の減少による減

加水スポーツプラザ収入の減

経費削減による減

補助金等収入の増加に伴う費用の増

【決算報告書】

この報告書は、国における会計認識の基準(現金主義+出納整理期)に準じて作成することとされており、国立大学法人の運営状況の見込みとその実績を表すものである。具体的には、年度計画における予算額(文部科学省から示される運営費交付金算定上の予算額等を基に算定したもの)と実際に執行した決算額を対比しているものである。